

キーボードヘルパー for PASORAMA(X10001 64bit 版) 取扱説明書

2015 年 3 月 26 日 内山卓則

「キーボードヘルパー for PASORAMA」は、SII の電子辞書「DF-X10001」に付属のパソコン用検索ソフト「PASORAMA」(64bit 版)をキーボードで操作しやすくするためのツールです。

「一括検索」⇔「例文検索」⇔「成句検索」といったモードの切り替えや、検索結果の項目選択、本文のスクロールなどをショートカットキーで行えるようになり、検索作業が快適になります。

■ 導入

動作環境

- ◆ Microsoft Windows 7 / 8 / 8.1 (64bit 版)
- ◆ PASORAMA for DF-X10001 (64bit 版)

※ショートカットキーの割り当てや処理内容をカスタマイズしたい場合は、AutoHotkey も必要です。

インストール方法・アンインストール方法

インストールに特別な作業は必要ありません。zip ファイルをお好きなフォルダに解凍するだけです。
アンインストールも、解凍したファイルを削除するだけです。

起動方法

zip ファイルを解凍した中にある exe ファイルと ahk ファイルがツール本体です。
デフォルト状態では、どちらも動作は同じですので、どちらか一方をお使いください。

- ◆ AutoHotkey をお持ちでない方や、ショートカットキーのカスタマイズが不要な方は、exe ファイルを実行してください。
- ◆ AutoHotkey をお持ちで、カスタマイズを加えたい方は、ahk ファイルを実行してください。

起動した時点では、タスクトレイに「H」のアイコンが表示されるだけで、特に何も起きませんが、その状態で PASORAMA を操作すると、PASORAMA のウィンドウ上でショートカットキーが使えます。

終了方法

タスクトレイの「H」アイコンを右クリックして、「Exit」を選択してください。

■主な機能

当ツールの主な機能は次の 4 つです。

- ◆ ウィンドウ上部の主なボタンをショートカットキーで操作できます。
- ◆ 個別の辞書をショートカットキーで直接選択できます。
- ◆ ↑/↓/PgUp/PgDn キーで検索結果リスト(ウィンドウ左側)と辞書本文(右側)を上下に移動するときに、どちらを対象とするかを Ctrl キーの有無で指定できます。
- ◆ 一括検索の結果リストで、辞書単位やグループ単位でカーソルを移動できます。
デフォルトでは、辞書の種類(英和/英英/和英/国語)に基づいて移動しますが、特定の辞書のみをたどっていくようにも設定できます。

それぞれの機能の詳細と、デフォルトのショートカットキーの一覧は以下のとおりです。

※いずれも、ホットキーではなくショートカットキーですので、PASORAMA のウィンドウ上でのみ反応します。

ウィンドウ上部のボタンを操作するショートカットキー

ウィンドウ上部の主なボタンを操作するショートカットキーは「Ctrl + 数字キー」です。

キー	動作
Ctrl + 1	「辞書選択」ボタンをクリック (表示されるリストから辞書を手動選択)
Ctrl + 2	「一括検索」ボタンをクリック
Ctrl + 3	「例文検索」ボタンをクリック
Ctrl + 4	「成句検索」ボタンをクリック
Ctrl + 5	「日本語例文」ボタンをクリック
Ctrl + 6	「全文表示」ボタンのオン/オフを切り替え
F1	ウィンドウ上部のパネル全体の表示/非表示を切り替え
F2	検索語句の入力エリアにフォーカスを移動 (パネルが非表示のときは代替の入力ボックスを表示)

※F1 キーの機能は、以前公開した「PASORAMA のデカイパネルを消すツール」と同じです。

※検索モードや辞書を切り替えるショートカットキーは、F1 キーでパネルを消した状態でも一応は動作します。
ただし、パネルが出たり消えたりして表示がバタバタしますので、切り替えを多用する場合は、パネルを出したままにしておく方がよいかもしれません。

個別の辞書を直接選択するショートカットキー

辞書を直接選択するショートカットキーは「Alt + 英数字キー」です。

Alt キーと組み合わせる英数字キーは、辞書の種類ごとに、キーボードの 1～4 行目に次のように割り振ってあります。

- ◆ 英英辞典: Alt + 下図 ■ のキー
- ◆ 英和辞典: Alt + 下図 ■ のキー
- ◆ 和英辞典: Alt + 下図 ■ のキー
- ◆ 国語辞典: Alt + 下図 ■ のキー

Esc	F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12	Print Screen	Scroll Lock	Pause
半角/全角	! 1	" 2	# 3	\$ 4	% 5	& 6	' 7	(8) 9	~ 0	= £	一々	ー	Back Space	
Tab	Q 1	W 2	E 3	R 4	T 5	Y 6	U 7	I 8	O 9	P 0	『 ー	『 ー	{ [Enter	
Caps Lock 英数	A 1	S 2	D 3	F 4	G 5	H 6	J 7	K 8	L 9	+ ー	* ケ	』 ー] ー		
⇧ Shift	Z 1	X 2	C 3	V 4	B 5	N 6	M 7	< ー	> ー	? ー	/ め	ー ー	⇧ Shift		
Ctrl	Win	Alt	無変換		変換	カタカナ ひらがな	Alt	Win	App.	Ctrl					

Insert	Home	Page Up	Num Lock	/	*	—
Delete	End	Page Down	7 Home	8 ↑	9 PgUp	+
			4 ←	5	6 →	
			1 End	2 ↓	3 PgDn	
			0 Ins	.	Del	Enter

↑
← ↓ →

辞書ごとのキーは次ページの一覧表のとおりです。

※この機能は、手動での辞書選択を再現する形で動作しますので、一瞬だけ辞書選択リストが表示されます。

※作者の環境では、辞書が正しく選択されないことが稀にあります。(辞書選択のリストが出た状態で止まってしまうことがあります)。そのような状態になったときは、「Ctrl + 2」キーでいったん一括検索に戻してから再度「Alt + 英数字キー」を押すか、あるいは、「Ctrl + 1」キーを使って手動で辞書を選択してください。

また、入力エリアに「z」と表示されてしまうことも、ごく稀にあります。その場合は、お手数ですが検索語句を再度入力してください。(内部的な処理で Ctrl + Z を送っているのですが、その Ctrl が正しく送られないことがあるようです)。

キー	辞書
Alt + 1	Oxford Dictionary of English
Alt + 2	Oxford Advanced Learner's Dictionary
Alt + 3	Longman Dictionary of Contemporary English
Alt + 4	Collins COBUILD
Alt + 5	Oxford Thesaurus of English
Alt + 6	Oxford Collocations Dictionary
Alt + 7	Oxford Phrasal Verbs Dictioanry
Alt + 8	Oxford IDIOMS Dictionary
Alt + 9	Oxford Guide to British and American
Alt + 0	Britannica Concise Encyclopedia
Alt + -	Longman Pronunciation Dictionary
Alt + Q	ランダムハウス英和大辞典
Alt + W	新英和大辞典
Alt + E	リーダーズ英和辞典
Alt + R	リーダーズ・プラス
Alt + T	ジーニアス英和大辞典
Alt + Y	新編 英和活用大辞典
Alt + U	ロングマン英和辞典
Alt + I	ナノテクノロジー用語英和辞典
Alt + O	180 万語対訳大辞典
Alt + P	人文社会 37 万語対訳大辞典
Alt + @	ビジネス技術実用英語大辞典-英和
Alt + A	新和英大辞典
Alt + S	プログレッシブ和英中辞典
Alt + D	ビジネス技術実用英語大辞典-和英
Alt + F	自然科学系和英大辞典
Alt + G	英文ビジネス e メール実例集
Alt + H	カタカナで引くスペリング辞典
Alt + Z	精選版日本国語大辞典
Alt + X	広辞苑 第六版
Alt + C	角川類語新辞典
Alt + V	世界大百科事典
Alt + B	明鏡国語辞典
Alt + N	新漢語林

検索結果一覧と本文を上下に移動するショートカットキー

検索結果一覧(ウィンドウの左側)と本文表示エリア(右側)を上下に移動するときに、操作対象をわかりやすくするための機能です。Ctrl キーがあれば結果一覧、なければ本文となります。

キー	動作
Ctrl + ↑/↓ Ctrl + PgUp/PgDn	検索結果一覧(ウィンドウの左側)を上下に移動
↑/↓ PgUp/PgDn	本文表示エリア(ウィンドウの右側)を上下に移動

一括検索の結果リストのカーソルを移動するショートカットキー

一括検索の結果リストで、辞書単位やグループ単位で特定の位置までカーソルを移動できます。目的の辞書に移動しやすくするための機能で、一括検索モードでのみ有効です。

キー	動作
Ctrl + Shift + ↓	次の項目へジャンプ
Ctrl + Shift + ↑	前の項目へジャンプ

デフォルトでは、英和 / 英英 / 和英 / 国語の検索結果の一群をそれぞれグループとみなし、隣接するグループとの境界の位置までカーソルを動かすことができます。

たとえば、下のような検索結果の場合、赤い点線の位置が各群の境界にあたります。このとき、最初の一群である [ラ英大] ~ [ビ技英] のどこかで Ctrl + Shift + ↓ を押すと、次の一群の先頭にある [OALD] の位置までカーソルが移動します。同様に、[OALD] ~ [OTE] のどこかで Ctrl + Shift + ↓ を押すと、次の一群である [180万語] の先頭項目まで移動します。Ctrl + Shift + ↑ を押したときはその逆です。

Ctrl + Shift + ↓

Ctrl + Shift + ↓

※Ctrl + Shift + ↑ は上記の逆

●カーソルを停止する辞書を変える方法

ahk スクリプトに簡単な修正を加えると、Ctrl + Shift + ↑/↓ のカーソルが特定の辞書でのみ停止するように動作を変更できます。たとえば、「Logophile に入っていないこの辞書とこの辞書だけ PASORAMA で引きたい」といった場合に便利です。

ahk スクリプトを開き、「dictgrp」という文字列を検索してください。ファイルの終盤付近で、辞書名がずらりと並んだコードが見つかります。その部分で、各行の末尾にある数字を、次に示すように修正してください。

※スクリプトの先頭付近にある「keylist」という項目も、少し雰囲気似たコードとなっていますが、そちらではありませんのでご注意ください。

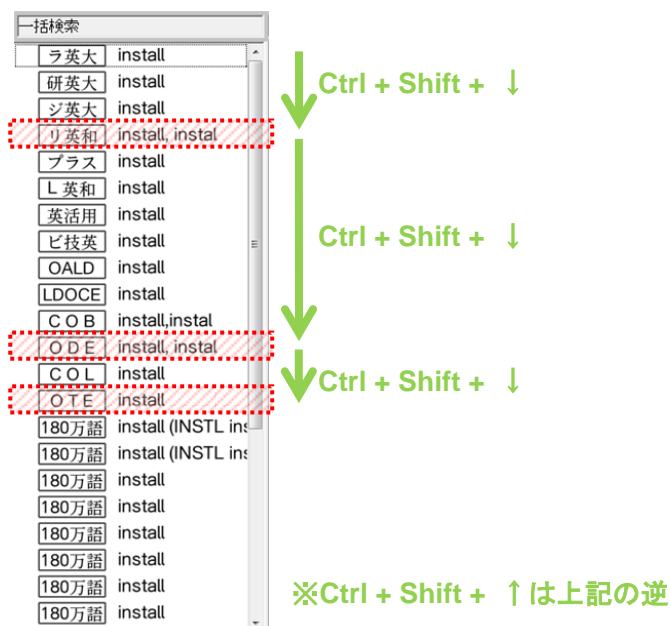
例:『リーダーズ英和』『Oxford Dictionary of English』『Oxford Thesaurus of English』の3つのみをカーソル停止の対象とする場合:

```
static dictgrp := {"ランダムハウス英和大辞典(第2版)" : 0
, "新英和大辞典 第6版" : 0
, "リーダーズ英和辞典(第3版)" : 1
, "リーダーズ・プラス" : 0
, "ジーニアス英和大辞典 用例プラス" : 0
, "新編英和活用大辞典" : 0
, "ロングマン英和辞典" : 0
, "ナノテクノロジー用語英和辞典" : 0
, "180 万語対訳大辞典 科学・医学・工学・農学・化学・ビジネス" : 0
, "人文社会 37 万語対訳大辞典" : 0
, "ビジネス技術実用英語大辞典V5 英和編" : 0
, "Oxford Dictionary of English, Third Edition" : 2
, "Oxford Advanced Learner's Dictionary, Eighth Edition" : 0
, "Longman Dictionary of Contemporary English, Fifth Edition" : 0
, "Collins COBUILD Advanced Dictionary of English" : 0
, "Oxford Thesaurus of English, Third Edition" : 3
, "Oxford Collocations Dictionary for students of English, Second Edition" : 0
, "Oxford Phrasal Verbs Dictionary for learners of English, Second Edition" : 0
, "Oxford IDIOMS Dictionary for learners of English, Second Edition" : 0
, "Oxford Guide to British and American Culture, Second Edition" : 0
, "Britannica Concise Encyclopedia" : 0
, "Longman Pronunciation Dictionary, Third Edition" : 0
, "新和英大辞典 電子増補版" : 0
, "プログレッシブ和英中辞典(第3版)" : 0
, "ビジネス技術実用英語大辞典V5 和英編" : 0
, "自然科学系和英大辞典 増補改訂新版(第4版)" : 0
, "英文ビジネス e メール実例集 Ver. 2.0" : 0
, "カタカナで引くスペリング辞典" : 0
, "精選版日本国語大辞典" : 0
, "広辞苑 第六版" : 0
, "角川類語新辞典" : 0
, "平凡社 改訂新版 世界大百科事典" : 0
, "明鏡国語辞典" : 0
, "新漢語林" : 0}
```

つまり、カーソルを止めたい辞書にだけ 1、2、3…のような番号を振り、それ以外はすべて 0 にしてください。

※それぞれ別々の数字でありさえすれば、必ずしも 1、2、3…でなくても、また連番でなくても構いません。

修正はこれだけです。スクリプトを再起動すると、Ctrl + Shift + ↑/↓ は次のような動作になります。



●Ctrl + Shift + ↑/↓の制限事項・注意事項

- ◆ この機能では、目的の位置までカーソルが直接ジャンプするわけではなく、1 行ずつ順にたどりながら移動していきます。その間、移動がガタガタとぎこちない感じになったり、少し時間がかかったりする場合がありますが、停止するまでお待ちください。
※ぎこちない移動になりがちなのは、特に次のようなときです。
 - ・ PASORAMA の起動直後
 - ・ 中学英語で習う基本単語など、各辞書の記述内容が多い単語を検索したとき
 - ・ 「全文表示」がオンのとき
- ◆ 検索結果リストの項目数が多い場合、目的の位置にたどり着く前にカーソルが止まることがあります。（特に「180 万語」の結果の途中で起こりがちです）。これは、無限ループのような状態に陥るのを防ぐための措置です。そのように止まったときは、その位置で再度 Ctrl + Shift + ↑/↓ を押してください。
- ◆ ここまで説明した Ctrl + Shift + ↑/↓ の動作は、「一括検索」の結果リストでのみ有効です。それ以外のモードのときは、単純にいくつかの項目ずつ上下に移動する動作となります。

■ショートカットキーの割り当てを変える方法

ショートカットキーの割り当てを変えたい場合は、ahk スクリプトをエディタで開き、次に示す青色マーカーの部分で修正してください。キーの指定方法は AHK のヘルプ等でご確認ください。

(前略)

```
===== 辞書選択のショートカットキーの定義 =====
★ キーを変えたい場合は、以下の各行の 1~34 の数値は変えないでください (ショートカットキーが不要な辞書は空文字列 "" でも大丈夫です)。
※ ↑ の右にある 1~34 の数値は変えないでください
keylist := [
    "1": 18 : Oxford Dictionary of English
    "2": 19 : Oxford Advanced Learner's Dictionary
    "3": 20 : Longman Dictionary of Contemporary English
    "4": 21 : Collins COBUILD
    "5": 22 : Oxford Thesaurus of English
    "6": 23 : Oxford Collocations Dictionary
    "7": 24 : Oxford Phrasal Verbs Dictionary
    "8": 25 : Oxford Idioms Dictionary
    "9": 26 : Oxford Guide to British and American Culture
    "0": 27 : Britannica Concise Encyclopedia
    "": 28 : Longman Pronunciation Dictionary

    "q": 1 : ランダムハウス英和大辞典
    "w": 2 : 新英和大辞典
    "e": 3 : リーダーズ英和辞典
    "r": 4 : シーアス英和大辞典
    "y": 5 : 新編 英和活用大辞典
    "u": 6 : ロングマン英和辞典
    "t": 7 : ナノテクノロジー用語英和辞典
    "o": 8 : 180万語対訳大辞典
    "p": 9 : 人文社会37万語対訳大辞典
    "b": 10 : ビジネス技術実用英語大辞典-英和

    "a": 15 : 新和英大辞典
    "s": 16 : ブロクレスシブ和英中辞典
    "d": 17 : プロセス技術実用英和辞典-和英
    "f": 18 : 自然科学英和英大辞典
    "h": 19 : カタカナで引くスベリシ辞典

    "z": 29 : 精選版日本国語大辞典
    "x": 30 : 広辞苑 第六版
    "c": 31 : 角川英和辞典
    "b": 32 : 明鏡国語辞典
    "n": 33 : 新漢語林

    "": 34 :

===== 辞書選択のショートカットキーのハンドラ登録処理 =====
Hotkey, IfWinActive, PASORAMA, 接続(&F)
for hk_l, hk_v in keylist {
    if (hk_l != "") {
        Hotkey, %hk_l%, DictChg
    }
}
Hotkey, IfWinActive

===== 辞書選択以外のショートカットキーのハンドラ =====
★ キーを変えたい場合は、下のブロック内の該当する行で「↑」の左側を修正してください。
※ ↑ に対しての処理の中で、A_ThisHotkey 変数を使っている場合、その部分にも修正が必要かもしれません。
#IfWinActive, PASORAMA, 接続(&F)
    ; 辞書選択～日本語例文の各ボタンを選択するショートカットキー ==
    1: ButtonPush( Button18 ) : 辞書選択
    2: ButtonPush( Button19 ) : 一括検索
    3: ButtonPush( Button20 ) : 例文検索
    4: ButtonPush( Button21 ) : 成句検索
    5: ButtonPush( Button22 ) : 日本語例文

    ; 全文表示のオン/オフを切り替えるショートカットキー ==
    6: ButtonPush( Button11 )

    ; 検索結果の一覧を上下に移動するキー (※ルーチンは各キーで共用) ==
    ※割り当てるキーを変える場合、ルーチン内の「SubStr(A_ThisHotkey, 2)」の部分にも修正が必要かもしれません。
    Up:
    Down:
    PgUp:
    PgDn:
    NumpadUp:
    NumpadDown:
    NumpadPgUp:
    NumpadPgDn:
    ControlSend, AfxFrame0rView42su1, % "↑" . SubStr(A_ThisHotkey, 2) . "↓" : 先頭の「↑」を削除して結果一覧リストに Send
    return

    ; 辞書本文を上下に移動するキー (※ルーチンは各キーで共用) ==
    ※割り当てるキーを変える場合、ルーチン内の「A_ThisHotkey%」の部分にも修正が必要かもしれません。
    Up:
    Down:
    PgUp:
    PgDn:
    NumpadUp:
    NumpadDown:
    NumpadPgUp:
    NumpadPgDn:
    ControlGetFocus, hk_c
    if (hk_c = "Button18") {
        Send, {A_ThisHotkey%} : 辞書のリストを選択するときのキーはそのまま Send
    } else {
        ControlSend, AfxFrame0rView42su2, {A_ThisHotkey%} : それ以外は辞書本文のエリアに Send
    }
    return

    ; 一括検索の結果で次/前の辞書グループに移動 ==
    +Up: ListJumpToNextGrp(-1)
    +NumpadUp: ListJumpToNextGrp(-1)
    +Down: ListJumpToNextGrp(1)
    +NumpadDown: ListJumpToNextGrp(1)

    ; パネルの表示/非表示を切り替えるショートカットキー ==
    F1: PanelToggle()

    ; 検索語句の入力ボックスを表示するショートカットキー ==
    F2: InputBoxShow()
#IfWinActive
```

(後略)

※ ↑ / ↓ / PgUp / PgDn のキーを変える場合、黄色マーカーの部分にも修正が必要な場合があります。

■使用上の注意

- ◆ ショートカットキーの動作は、マウス操作を擬似的に再現する形で行っています。キーを押した後、目的の動作が完了するまでの間は、キーボードやマウスで別の操作を加えることはお控えください。予期せぬ動作を引き起こす可能性があります。
- ◆ お使いの環境で当ツールが正しく動作しない可能性も考えられますので、最初の段階では、お仕事などの重要なファイルを開いていない状態で、様子を見ながら少しずつお試しください。よろしくお願いいたします。

■利用条件・免責事項

当ツールはフリーソフトウェアです。無償で自由にご利用いただけます。

当ツールを利用されたことによりトラブル・損害等が発生した場合でも、作者の内山卓則は一切の責任を負いません。利用者各自の責任においてご利用ください。

※当ツールは、デスクトップ上のウィンドウを操作しているだけであり、PASORAMA のプログラム本体には一切改変を加えていません。DF-X10001 に付属のソフトウェア使用許諾契約には、「お客様は、本件ソフトウェアに含まれるプログラムに対して、修正を加えること、翻訳、翻案を行うこと、及び逆コンパイル、逆アセンブル等のリバースエンジニアリングを行うことはできません」との条項がありますが、これには抵触しないものと認識しています。

■開発環境

当ツールは以下の環境で開発しました。

- ◆ Windows 7 Professional 64bit
- ◆ AutoHotkey Unicode 64bit v1.1.15.04

■作者連絡先

ご意見・ご感想・ご要望などございましたら、作者の内山までご連絡ください。

- ◆ メール: uchiyama@uchi-com.jp
- ◆ Twitter: [@tuchiyama](https://twitter.com/tuchiyama)

※PASORAMA はセイコーインスツル株式会社の登録商標です。

※文中のキーボードの図は、Wikimedia Commons の「109keyboard.svg」(パブリックドメイン)を使用しました。